

2025年4月7日

各位

会社名 株式会社 ニーズウェル
代表者名 代表取締役会長兼社長 船津 浩三
(コード番号:3992 東証プライム市場)

注力分野の「マイグレーション開発」が好調 ～ 「マイグレーション開発」が 上期売上高 前年同期比 20%増 ～

株式会社ニーズウェル(本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長 船津浩三)は、当社注力分野「マイグレーション開発」の受注が好調に推移し、この度、「マイグレーション開発」の上期売上高が前年同期比20%増となりましたことをお知らせいたします。

1. 背景

今なお基幹システムとして稼働を続ける大型汎用機システムは、COBOL技術者の高齢化や大手ITベンダーの汎用機ビジネスからの撤退などにより、将来的に維持できなくなるリスクが懸念されております。

このリスク対策の一つとして選択肢となるのが、マイグレーションと呼ばれるデータやシステムの移行です。システム環境やプログラム言語の置き換えにより最新のITプラットフォームの利用が可能となること、オープン系ソフトウェアの実装により新しい技術の利用が可能となること、移行前のシステムのソースコードなどを生かした開発により開発コストを抑えやすいことなどから、情報システムの導入や管理維持にかかる総コストの抑制につながり、今後も需要が見込まれております。

当社では、大型汎用機システムのオープン化、ローコード開発ツールを活用した既存アプリケーションから新システムへの移行などの実績を持ち、マイグレーション開発から品質テストまでを一貫してサポートしています。

直近では、生保系のお客様を中心に、業務システム・フロントシステムの更改やスマホアプリ化などの受注が順調に拡大し、上期の「マイグレーション開発」の売上高は、前年同期比で20%増加しました。

引き続き、当社がこれまで培ってきた実績を活かし、生産性と品質の維持向上に努め、今後さらに拡大が見込まれる「マイグレーション開発」の需要に応えてまいります。

2. 当社サービス・ソリューションについて

以下が当社の注力分野である「マイグレーション開発」を支えるサービス・ソリューションです。

汎用機システムからオープン系システムへの移行によって、システムを抜本的に見直し、保守性や機能性の向上に貢献します。

-
- ① [マイグレーション開発](#) マイグレーション開発から品質テストまで、既存のアプリケーション機能をそのままに最新プラットフォームへの移行をワンストップでサービス提供します。
-
- ② [2025 Solutions](#) レガシーシステムのオープン化を支援するソリューションとして、「2025 Solutions」を提供しており、オープン化に伴うさまざまな提案が可能です。
-
- ③ [長崎開発センター](#) 安定的なIT人材の提供、高い技術力、高品質なシステム開発、施設や開発環境のセキュリティ対策など、マイグレーション開発に必要なリソースや環境を整えております。
-
- ④ ローコード開発ツール 「[WebPerformer](#)」、「[Power Platform](#)」など、生産性向上、開発コスト削減、品質向上、保守性向上に効果を発揮するローコード開発ツールを活用し、短期開発を実現します。
-

3. 会社概要

社名	株式会社ニーズウェル https://www.needswell.com/
本社所在地:	東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 13 階
代表者:	代表取締役会長兼社長 船津 浩三 設立: 1986年10月
社員数(連結):	616名 (2024年9月末日) 資本金: 9億8百万円 (2024年9月末日)
事業内容:	ソフトウェアの開発・運用・保守、ソリューション製品の開発・販売・運用・保守
お問い合わせ:	製品・サービスについて 営業部 TEL:050-5357-8344(直) E-mail: sales@needswell.com
	ニュースリリースについて 経営企画部 TEL:050-5357-8346(直) E-mail: ir-contact@needswell.com
報道関係資料:	IR ニュース https://www.needswell.com/ir/news
	その他のお知らせ https://www.needswell.com/news/index

以上